

令和2年五所川原市教育委員会第8回定例会会議録

五所川原市教育委員会

令和2年五所川原市教育委員会第8回定例会議決結果表

議案番号	提案年月日	件名	議決年月日	結果
議案第40号	令和2年7月22日	臨時代理の承認を求めることについて（令和2年度五所川原市一般会計補正予算（教育予算））	令和2年7月22日	原案可決
議案第41号	令和2年7月22日	令和2年度五所川原市教育委員会の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について	令和2年7月22日	原案可決

令和2年五所川原市教育委員会第8回定例会会議録

日時：令和2年7月22日（水） 午後1時30分開会

場所：五所川原市本庁舎 3階 議会委員会室

◎議事日程

開会

第 1 会議録署名委員の指名

第 2 会期の決定

第 3 前回会議録の承認（令和2年第6回定例会、第7回臨時会）

第 4 教育長の報告

第 5 議案第40号 臨時代理の承認を求めることについて（令和2年度五所川原市一般会計補正予算（教育予算））

第 6 議案第41号 令和2年度五所川原市教育委員会の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について

閉会

◎出席教育長及び委員（5名）

教育長	長 尾 孝 紀	
1 番	丁子谷	悟 委員
2 番	木 村 吉 幸	委員
3 番	奈 良 陽 子	委員
4 番	楠 美 恭 寛	委員

◎説明のため出席した職員（9名）

	教育部長	夏 坂 泰 寛
教育総務課	課長	永 山 大 介
社会教育課	課長	大 沢 丈 徳
スポーツ振興課	課長	近 藤 達 也
学校教育課	課長	谷 川 龍 三
学校給食センター	所長	葛 西 一
図書館	館長	吉 田 秋 蔵
学校教育課	課長補佐	川 浪 学 子
学校給食センター	栄養士	鈴 木 慧 子

◎職務のため出席した職員（1名）

教育総務課	課長補佐	鎌 田 郁
-------	------	-------

◎開 会

○教育長

本日の出席は、私ほか委員が4名、定足数に達しております。これより令和2年五所川原市教育委員会第8回定例会を開会いたします。

◎会議録署名委員の指名

○教育長

日程第1、会議録署名委員の指名に入ります。会議録署名委員は、委員会会議規則第17条第2項の規定により教育長が指名とありますので、私の方から指名いたします。1番 丁子谷委員、2番 木村委員をお願いいたします。

◎会期の決定

○教育長

日程第2、会期についてお諮りいたします。会期は本日一日としたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長

ご異議なしと認めます。よって、会期は本日一日とすることに決定いたしました。

◎前回会議録の承認（令和2年第6回定例会、第7回臨時会）

○教育長

日程第3、前回の会議録（令和2年第6回定例会、第7回臨時会）の承認についてであります。ご異議なければ承認したいと思っております。

(異議なしの声あり)

○教育長

ご異議がないようですので、前回会議録を承認することに決しました。

◎教育長の報告

○教育長

まず最初に、今年度の高齢者大学について報告します。

例年5月に開講しておりました五所川原市内三地区の高齢者大学も新型コロナウイルスの影響でようやく7月に入り、学習会が始まりました。五所川原地区の北辰大学は、7月8日に新入生11人を含む171人で、金木地区のひばの樹大学は7月7日に新入生3人を含む68人で、また、市浦地区の寿大学は7月14日に新入生6人を含む77人でスタートしました。どの地区も昨年の受講者からは約10人ほど少なくなっています。また、3密を防ぐために開講に向けて、全員が集まったの式典等を省略しました。

今後の状況にもよりますが、学習会はどの地区も例年通り8回から10回ほど予定しております。閉講式だけは、何とか全員出席の下、開催できればと願っております。

次に、太宰治記念館「斜陽館」の入館者210万人突破についてお知らせします。

7月13日に1998年（平成10年）の開館以来23年目で210万人を達成しました。記念の来場者は、青森市浪岡の小倉さんという方で、家族で食堂を営んでいるそうです。前日に仲間と下前地区でキャンプをして、その帰りに立ち寄ったということです。佐々木市長から花束を、私から同館の写真パネルなどを贈呈しました。コロナ禍で斜陽館の運営等も大変厳しい中ですが、少し明るい話題となりました。

因みに、今回の様子が「広報ごしょがわら8月号」の表紙に掲載されております。以上です。

◎付議案件

○教育長

次に、日程第5 議案第40号「臨時代理の承認を求めることについて（令和2年度五所川原市一般会計補正予算（教育予算）」を議題といたします。本件について担当課より説明願います。

○教育総務課長、学校給食センター所長

議案第40号「臨時代理の承認を求めることについて（令和2年度五所川原市一般会計補正予算（教育予算）」について、議案書を基に説明した。

○教育長

これより質疑に入りますが、質疑はありませんか。

○木村委員

教育総務課の情報化整備事業ですが、1億6,200万円で一人あたり46,000円程度の予算となっているようですが、端末の所有者はどのようになるのですか。

端末の種類はタブレットですか。

○教育総務課長

国の補助単価は45,000円でその金額に合わせたものです。端末の所有者は市になりまして貸与する形になります。折りたんでタッチパネルにもなるキーボード付きのノートパソコンです。卒業したらまた次の児童生徒が使用します。

○教育長

教室に備品として設置することになります。学校休業により遠隔授業になれば自宅へ持っていくことも可能です。発注を早めるために県の共同調達には参加しませんでした。国の補助単価の範囲内で購入し3月までに納品する予定ですので、来年度から使用となる見込みです。

ほかにございませんか。

○奈良委員

小中学校管理運営費の各学校に対する100万円から200万円の予算については、用途は学校に任せるのですか。

○教育総務課長

新型コロナウイルス感染症対策及び学習保障に係る経費と限られております。例えば臨時休業の際の教材費も該当します。学校長の判断で使用していただくこととなります。

○教育長

発注してから非該当であったということにならないよう、学校長や事務方に説明し事前準備を行う予定です。

○丁子谷委員

図書カードの配布は終わったのですか。使用目的が理解されているのかどうかわかりませんし、まだ使用していない人もいるかもしれません。

○学校教育課長

図書カードは5月にすべて配布しています。配達できず返ってきたものは学校を通して渡し、すべて配布は終了しております。

○丁子谷委員

各学校100万円の使用経過については、会計検査の際に示すことができるように、ある程度事務方で管理が必要だと思います。

○教育総務課長

100万円の予算については、6月4日開催の校長会で国の実施要領や交付要綱は配布しており、当初予算とは別に管理するよう説明済みです。

○丁子谷委員

後期学校訪問を活用するなど、縦割りではなく確認を行ったほうが良いと思います。

○木村委員

学校の裁量で管理していると、人事異動によって途中で分からなくなってしまうので対処が必要です。

○教育部長

実績を取って確認していきたいと思います。

○教育長

ほかにございませんでしょうか

(なしの声あり)

質疑を終結いたします。採決いたします。本件は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長

異議なしと認めます。

よって、本件は原案のとおり可決されました。

次に日程第6 議案第41号「令和2年度五所川原市教育委員会の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について」を議題といたします。

本件について、担当部署ごとに、これまでと内容が大きく変わった事業や、アドバイザー会議で指摘を受けた箇所を中心に説明を行い、その後に委員の皆様からご質問等をいただく形式で審議を進めていきたいと思っております。

資料の目次をご覧ください。前半・後半に分けて実施します。前半として「標題1 学校教育行政について」から、「標題7 芸術文化施設の運営について」、ここまでを教育総務課から順番に説明していきます。

それでは担当課より説明願います。

○教育総務課長、学校教育課長、社会教育課長

議案第41号「令和2年度五所川原市教育委員会の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について」別冊資料（「点検・評価にあたって」、「五所川原市の教育目標」、アドバイザー会議の開催、標題1から標題7）を基に順番に説明した。

○教育長

これより質疑に入りますが、質疑はありませんか。

○奈良委員

7ページの健康診断で、う歯の未処置が大変多いと思っております。対策はしていると思っておりますが改善はされていないのですか。

また、教職員の健康診断は、対象者345人中208人が受診とありますが、受診していない人もいるということでしょうか。

○学校教育課長

う歯については、養護教諭から治療勧告は行っていますが、その後の経過は不明となっております。

教職員健康診断未受診の理由は、平均年齢が上がったことで個別にドックを受診している者が増えたためであります。

○教育長

教職員の健康管理は校長が行っており健診は必ず受けることになっております。再検査についても報告が必要になっております。

○楠美委員

校内ネットワークの無線化はいつまでに完了しますか。

○教育総務課長

無線LANの整備はすでに着手しており、3月までに完了させたいと考えております。

○丁子谷委員

8ページ、＜今後の取組と課題及び方向性＞①健康診断の実施中、「図った」と過去形ではなく、「図り、今後とも～」と進行形にして、1, 2行にまとめてもらえたらと思います。同じく②心肺蘇生法実技講習会の実施では、1回ではなくて、いつでも起こりうる緊急時に備え、計画性を持って年に何回か開催するなど、対象者すべてに受講させる意気込みを表してほしいと思います。

12ページ、＜実績＞③「確かな学力」向上プロジェクトの推進では、「三つ方策」を「三つの方策」にお願いします。

13ページ、＜今後の取組と課題及び方向性＞学校訪問の結果、デザインはいいのですが、学テの結果についてこのようにしていくべきというところが薄れてきていますので、現場を訪問している機関としては、反省なりを探求して、教職員の分析、改善、指導していくということを入れてほしいです。そうでないと試験は結果だけになってしまいます。

15ページ、適応指導教室13人の内訳を入れてほしいです。また、不登校で学校に行くのはつらくても適応指導教室には行きたいという意欲をもたらすような発信も今後の取組みとしては必要ではないでしょうか。

17ページ、道徳教育、英語教育が重点になっていくと思いますが、教員の評価指針で道徳や小学校の英語科を評価していくには悩みがないものか、それを解消していきたいということを入れてほしいと思います。＜実績＞②特質に応じた指導が求められているとありますが、その特質に関する実績評価と今後の取組みをアスタリスクの中に入れてほしいです。

20ページ、＜実績＞実際の参加者は出ていますが対象者はどのくらいの人数でしょうか。

22ページ、＜評価＞①「～こと。」を「～こととした。」と過去形に変更してはどうでしょうか。

27ページ、＜実績＞③補助金を出しただけでなく、その使用方法、結果について検証を行い、将来の活動を促すようにしていただければと思います。

32ページ、＜今後の取組と課題及び方向性＞「高齢者の仲間づくりと生きがいづくりのため」が良い言葉ですのでカギカッコをつけるなり強調してはいかがでしょう。

33ページ、＜実績＞「朝のあいさつ運動」にはどのように何をしたのですか。

36ページ、＜実績＞②ホロムイイチゴの草刈及び薬剤散布は、いつ誰が行ったか追加をお願いします。

4 2 ページ、＜評価＞③幼児とは個人なのかわかりやすく表してください。

4 3 ページ、＜実績＞旧平山家修繕の経費をお願いします。

4 5 ページ、＜実績＞「第2弾歩け！メロス秋のノルディックウオーク in 金木」の参加人数は何人が、映画祭の入場者数は何人ですか。

4 7 ページ、＜実績＞来場者の15,000人は自衛隊も含めてなのかわかるようにお願いします。

以上についてご検討をお願いします。

○学校教育課長、社会教育課長
検討いたします。

○教育長
ここで一旦休憩といたします。

(休憩) 午後2時55分

(再開) 午後3時

○教育長
それでは再開いたします。
引き続き議案第41号の別冊「標題8 体育行政について」から順番に、担当課より説明をお願いします。

○スポーツ振興課長、社会教育課長、図書館長、学校給食センター所長、教育総務課長
議案第41号「令和2年度令和2年度五所川原市教育委員会の教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価報告書について」別冊資料（標題8から標題12及び新型コロナウイルス感染症対策に伴う各種事業の中止・延期及び各施設の利用の制限等について）を基に順番に説明した。

○教育長
これより質疑に入りますが、質疑はありませんか。

○丁子谷委員

53 ページ、〈今後の取組と課題及び方向性〉スポーツ指導委員の役割と活用が取組課題のどこにもないので、どのように考えるか記載をお願いします。

60 ページ、つがる克雪ドーム改修はすべて問題なく完了しましたか。

62 ページ、〈評価〉③助成券利用者数が「129人から158人へ」を「129人から158人に」にしてください。

67 ページ、〈今後の取組と課題及び方向性〉「予算の範囲内において」の記載は削除したほうが良いのではないのでしょうか。

68 ページ、〈実績〉①「すてっぷ広場」は平成31年4月からいつまで開催しますか。

72 ページ、市浦分館の所蔵で「新鮮な書架」の表現は適切なのですか。

74 ページ、五所川原おはなし「ぽぽんた」のお話会「第3土曜日」、だっこでいっしょおはなし会「第2土曜日」の期間はいつからいつまでですか。

76 ページ、「五所川原圏域定住自立圏における図書館連携について」事例報告、分科会（司書について）での講師は、それぞれ誰が行いましたか。

77 ページ、〈実績〉①食に関する指導の実施の表中、中学校の件数が平成28年度以降無しであることの理由を掲載したほうが良いのではないのでしょうか。

78 ページ、③試食会の実施及びアンケートは、園児の引率にもアンケートを行ったかどうか記載をお願いします。

79 ページ、④食の健康教育は参観日に行っているので保護者が参加していたのではないのでしょうか。

85 ページ、（4）図書館の五所川原おはなしぽぽんたのおはなし会の表記はこれで良いのですか。

以上、検討していただければと思います。

○スポーツ振興課長、社会教育課長、図書館長、学校給食センター所長、教育総務課長
検討いたします。

○教育長

ほかにございませんでしょうか。

（なしの声あり）

ないようですが、修正点がたくさんございますので次回定例会において修正した報告書を再提案いたします。

本件は、継続審議とすることにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○教育長

よって、本件は継続審議といたします。

次に、追加議案といたしまして、日程第7 議案第42号「令和3年度使用教科用図書について」を議題といたします。本件は外部からの影響を受けることがないよう静ひつな審議環境を確保する必要があるため、非公開としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

○教育長

異議なしと認め、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、本件について公開しないことといたします。本件関係者以外は、本件が終了するまで、退出くださるようお願いいたします。

(関係者以外退出) 午後3時38分

～ 五所川原市教育委員会会議規則第15条のただし書きの規定により公開しない
こととした部分については第18条第2項の規定により会議録を別に作成する ～

(退出者の入場) 午後3時44分

○教育長

以上をもって今定例会に付議された案件の審議は全て終了いたしました。

その他に何かございますでしょうか。

○教育総務課長

五所川原第一中学校及び五所川原農林高校の通学路危険箇所への対応について資料を基に説明した。

「五所川原市の教育」について進捗状況を説明した。

○丁子谷委員

通学路の改善について迅速な対応ご苦労様です。民地の問題があったと思いましたが五農の歩道が途中で切れてはいませんでしたか。

○教育総務課長

飯詰方面は歩道がないのですが、駅と校門の間は歩道が繋がっており切れている所はございませんでした。

○丁子谷委員

歩行だったり自転車だったり、その時の手段に関わらず事故はいつ起きるかわからないので、高校だから関係ないのではなく、小中学校を卒業した子どもたちが通う高校ですから、現場を見て気が付いたら関係部署と話し合い対応していただきたい。あわせてスポーツ施設や学校の側溝もお願いします。

○教育総務課長、スポーツ振興課長

了解しました。

○教育長

ほかに何かございませんでしょうか。

(なしの声あり)

○教育長

ないようですので、これを持ちまして令和2年五所川原市教育委員会8回定例会を閉会いたします。

午後3時58分閉会

署 名

五所川原市教育委員会会議規則第17条第2項の規定により、ここに署名する。

令和2年7月22日

五所川原市教育委員会教育長

長尾 孝紀

五所川原市教育委員会委員 1番

丁子谷 悟

五所川原市教育委員会委員 2番

木村 吉幸

会議の書記 教育総務課長

永山 大介